

PIPと言われたら組合へ

かいな

全日本金属情報機器労働組合(JMIU) 日本アイビーエム支部 東京都港区赤坂2丁目20番6 川瀬ビル5F 〒107-0052 TEL: 03-3583-9037 FAX: 03-5562-0853

定価 月 500円

2月19日〜20日、東京青梅「おきたま路」で行われた「女性の2012年春闘泊り込み単産・地域学習・交流会」に参加してきました。教職員、公務員、保育士、看護士、外資系会社員など、異なる職場の47人の女性が参加し、放射能の問題や職場の問題とその解決に向けた取り組みの報告を聞くことができました。

女性の2012年春闘泊り込み学習会に参加して IBM退職強要に驚き そんな卑劣なことが？

このパート職員の正社員化実現のたたいなど、たくさんの成果の発表がありました。2日目は2つのチームに分かれ、分隊会が行われました。私が参加したチームでは、主にパワーハラスメントの実態について報告が行われました。看護師・助産士の職場からは、先輩からのいじめにより自殺者が出る深刻な状況が、公務員の職場からは、課長が部長からのいじめを苦に自殺も考えたという異常な実態が報告されました。

金属労働者のつどい 東日本集会開催 賃上げ、雇用安定で くらし、経済立て直そう

3月3日(土)に春闘をたたかう関東全域の1000人を大きく超える仲間たちとその家族で上野公園水上音楽堂が一杯になりました。集会のメインスローガンは「すべての仲間の賃上げと雇用の安定で、くらしと経済を立てなおそう!」です。



会場を一杯に埋めた参加者

自称占い師による某芸能人への洗脳が話題になった。洗脳は「精神的・物理的な圧力によって、相手の主義・思想を根本から変えること」で、多くの人は自分は監視も拷問も受けていないので無関係と思っているのではないかと過激なコメントが売りの作家が「洗脳は珍しい事ではなく誰でも多かれ少なかれ受けている。例えば資本主義だつて洗脳」と言っていたのを聞いてハツとした▼筆者は資本主義を否定する立場ではないが、このコトバで考えさせられた。働くことでより良い生活を手に入れる、は今や過去で、精神や身体の健康を犠牲にして働くのが当たり前の今の状況は、これにより利益を得る誰かに洗脳された結果ではないか、と▼テレビの前で芸能人を気の毒がって見ている私たちも、実は似た立場にいるのかも知れない。(R十七)

不誠実な春闘回答 給与レンジ・昇給ガイドを開示せよ

3月7日、2012年春闘回答がありました。これを受けた8日の団交で、会社は、賃上げ、夏季一時金は厳しいものになるだろうとしています。しかし、会社はその根拠となるデータの開示を拒否しており、賃金交渉ができる状態ではありません。これらを開示することが誠実な賃金交渉の前提となります。

生計費原則無視

賃上げには、ベースアップと定期昇給の2種類があります。ベースアップはすべての労働者の名目賃金を底上げするものである一方、定期昇給額は特定年齢層の従業員が1年勤続を積みまふことで得られる賃金の伸びに対応するものです。

賃上げこそ成長源

会社は人件費をコストと位置づけ、コスト削減に偏重した総額人件費抑制が行われています。その結果、労働者への配分



給与レンジ非開示 昇給ガイドも

日本IBMの賃金制度は、目に見えないものとの間に似ています。従業員が求められ、従業員から活力を奪おうとしている。また、PIPを悪用し減給を実施することもコスト削減に偏重した人事施策の一環です。

MBAの通用基準も

会社は、2007年に新しい給与方針を発表しました。そこでは、TCRは業績の高い社員に実施する、MBAは市場に比べてIBMの給与水準が低い国や職種に対して行われるとしています。



ついて開示する考えはない。毎年の給与調査に基づき、適正に運営しています」と回答しています。これは、会社にとって都合が良いように適用。そして運用ができるという事です。会社は従業員に非公開にしなければならぬ理由を明確に説明できないでいます。このような賃金制度は、制度の体をなしていないと言えるでしょう。

組合加入で 回答引出しを

一人でも多くの従業員が組合に加入され、会社に要求を提出することで回答を引き出すことが促進されます。みなさんの加入をお待ちしています。

